

100万人のキャンドルナイト in 只見



6月20日、只見川公園で「100万人のキャンドルナイト in 只見」が行われ大勢の参加者で盛り上がりました。

このイベントは夏至に合わせて全国規模で行われ、只見でも「でんきの産地・只見のキャンドルナイト」をキャッチフレーズに行われたもので、午後5時頃からアマチュアバンドなどのライブが始まり、午後6時半にキャンドルに火が灯され2000個の優しい自然の明かりが、辺りが暗くなるにつれ幻想的な夜を演出していました。

午後8時から来場者全員に配られた線香花火に火をつけ、思い思いにスローな夜のひと時を過ごしました。

このイベントは今年で3回目、毎年、只見高校生のスタッフが協力し準備をはじめ、茶華道部のお茶会や、バンドのライブ演奏など、様々な面で活躍しています。今回は、参加された高校生の皆さんに感想を聞いてみましたので、ご紹介します。

茶華道部

3年1組

部長 本名 麻美さん

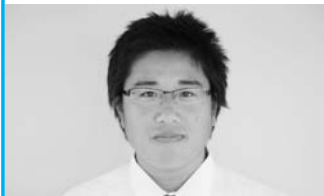


昨年と今年の2度、キャンドルナイトに参加しました。昨年は雨で中止になってしまいましたが、今回は晴れたので良かったです。私は人前で野点をしたのが、今回が初めてだったので、とても緊張しました。でも、お茶を飲みに来てくださった方々に「おいしかったよ」「上手だね」と言っていたのが、とても嬉しかったです。また、茶華道部員も茶道が初めての子ばかりで、うまくいか不安でしたが、皆、一生懸命に頑張ってくれたので、何事もなく無事に終わることが出来ました。とても疲れましたが、楽しかったです。キャンドルナイトに参加して、たくさんの人と出会い、人と人のふれあいを知ることができて良かったです。

ボランティア愛好会

3年1組

会長 川口 裕也さん



今回、ボランティア愛好会の会長として初めてキャンドルナイトに参加しました。初めてのキャンドルナイトは、なにもわからず不安でしたが、仲間達や大人の人達の助けもあり、無事に終わることが出来ました。キャンドルの設置はとても大変で、時間がかかりましたが、火をつけてみると、とても美しく、キレイでした。僕はボランティア愛好会に入っていてよかったと思いました。とても良い思い出になりました。助けてくださった人達ありがとうございました。来年参加する人達も是非がんばってください。

音楽愛好会

3年2組

会長 五十嵐三咲さん



キャンドルナイトのライブが私たちのバンドにとって2回目のライブでした。このライブに出るまでに、貴重な休みを割いて練習につき合ってくれた地域のバンドの方々や学校での楽器の使用を許可してくれた先生方、他にも私たちのバンドを応援してくれた皆さんのおかげでライブを成功させることができました。これからもたくさんの行事に参加して只見町を盛り上げていきたいです。最後に私たちバンドに協力してくれて、本当にありがとうございました。(写真の前列右が五十嵐三咲さんです)

「でんきを消して、スローな夜を…」

行こうぜ！全国大会！

「只見中野球部」 県大会出場

6月17日、18日とあいづ球場で第57回全会津中学校体育大会総合大会の野球大会が行われ、見事に只見中学校の野球部が接戦を制し優勝しました。

只見中は、昨年秋に行われた福島県中学校新人野球大会でも優勝、県内にその名を轟かせました。そのメンバーで臨んだ今大会も優勝し、連覇、選手一人ひとりのレベルの高さがこの結果を導いたものと思います。

野球部顧問の「押部正義」先生は、選手について「気持ちが強くとピンチでも冷静なプレーが出来ます。勝つためのゲームの進め方、試合運びが出来ると思います。まとまりがあり、一人ひとりが野球好き。それがチームの特徴です」と昨年の新人大会優勝のときに話されています。攻守バランスの取れた只見中野球部が全町民の記憶に残る特別な夏にしてくれることを期待します。

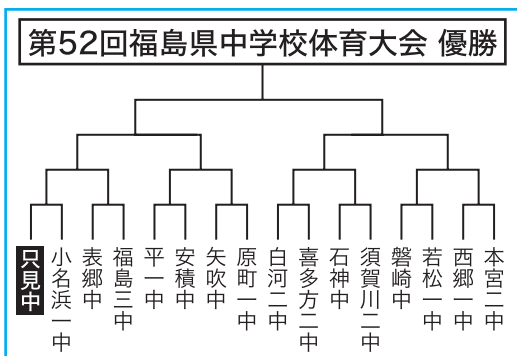
県大会も、優勝目指し頑張ってください。みんなが応援しています。



▲ 鋭い打球をとばすバッティング練習



▲ 目指すは頂点とポーズをとる野球部員



▲ 7月22～24日に開催されます。

【全会津中学校体育大会 野球大会の結果】

1回戦	只見中 1対0 若松三中
準決勝	只見中 2対1 喜多方二中
決勝	只見中 1対0 若松一中

只見高等学校の存続及び地域社会における高校教育の充実発展を目的に、6月10日、朝日地区センターで平成21年度只見高等学校振興対策会議第1回総会が開催され、はじめに振興対策会議会長の目黒町長より「高校存続のための生徒募集には関係団体が一体となりご努力いただき目標の生徒数も確保されております。今後も皆様方のご協力をお願いします」とあいさつがあり、続いて鈴木健司只見高等学校校長からは「日頃からのご協力に感謝します。最低36人以上の生徒数が必要、それを下回ると県の分校化基準の対象となります。今年度は47名の生徒が入学、これも振興対策を実施してきた成果と考えます。しかし今後は中学校の生徒数が減少するなか、さらに厳しい時期が来ます。皆様のご協力をいただき、存続のため努力していきます」とあいさつがありました。

議事では、前年度の生徒募集活動状況報告が承認され、続いて役員選出が行われ、今年度の生徒募集活動計画について審議



▲ あいさつをする鈴木健司只見高等学校長

高校存続に意力結集！ 高校教育の充実を目指し…

只見高等学校振興対策会議総会

只見高等学校の存続及び地域社会における高校教育の充実発展を目的に、6月10日、朝日地区センターで平成21年度只見高等学校振興対策会議第1回総会が開催され、はじめに振興対策会議会長の目黒町長より「高校存続のための生徒募集には関係団体が一体となりご努力いただき目標の生徒数も確保されております。今後も皆様方のご協力をお願いします」とあいさつがあり、続いて鈴木健司只見高等学校校長からは「日頃からのご協力に感謝します。最低36人以上の生徒数が必要、それを下回ると県の分校化基準の対象となります。今年度は47名の生徒が入学、これも振興対策を実施してきた成果と考えます。しかし今後は中学校の生徒数が減少するなか、さらに厳しい時期が来ます。皆様のご協力をいただき、存続のため努力していきます」とあいさつがありました。

議事では、前年度の生徒募集活動状況報告が承認され、続いて役員選出が行われ、今年度の生徒募集活動計画について審議

最後に、前年度卒業生の進路状況の説明があり、全員の進路が確定したことや、4月現在の全校生徒の進路希望状況の報告などもあり、出席者は同校の現状を確認され会議が終了しました。

百歳賀寿

おめでとろうございませす

五十嵐清子さん(蒲生)が満百歳

6月29日、蒲生字小八木沢の五十嵐清子さんが満百歳の誕生日を迎えられ、知事賀寿贈呈式が季の郷湯ら里で行われました。

はじめに小野保順南会津保健福祉事務所長から知事賀寿と記念の木杯が贈られました。続いて、横山加津也朝日地区センター長、鈴木征只見町議会副議長、五十嵐辰男只見町社会福祉協議会長、関谷一只見町老人クラブ連合会長、須佐信夫叶津・八木沢老人クラブ会長らから記念品等が贈られました。

ひ孫の渡部莉子ちゃん、渡部茉莉ちゃんからは、お祝いの花束が手渡されました。

清子さんは明治42年6月29日に現



▲ 小野保順所長から知事賀寿を贈られる五十嵐さん

在の只見町に生まれました。

目はよく見え、会話も支障なく、お元気な姿はとも、百歳には見えません。趣味は毎週1回デイサービスに通うこと。

魚が好物で、食事も家族と一緒に食べます。長生きの秘訣は、野菜や山菜、魚を中心に食事をとり、農業などで身体を適度に動かすことだそうです。

新会長に飯塚岩夫さんが就任

全会津文化団体連絡会

連絡会総会

全会津文化団体連絡会の総会は6月13日に会津若松市中央公民館で開かれ、役員改選で新しい会長に飯塚岩夫さん(只見町文化協会会長)が就任されました。

総会には連絡会に加盟する13市町村の文化団体連絡協議会(単位団体数390)の代表者が出席、鈴木邦意会長のあいさつのあと前年度の事業報告、決算報告を承認。今年度の事業計画としては10月11日に会津坂下町中央公民館で全会津芸術文化振興会議を開催することなどを決定しました。



▲ 新会長の飯塚岩夫さん(大倉)

目黒宇一さんに納税功労者知事感謝状

第43回福島県納税貯蓄組合連合会定時総会

連合会定時総会

6月11日、杉妻会館(福島市)で行われた第43回福島県納税貯蓄組合連合会定時総会において、目黒宇一さん(黒谷)に納税功労者知事感謝状が贈られました。

目黒さんは、多年にわたり住民の納税意識の高揚に努められ、納期内完納を継続、納税秩序の維持発展に寄与されたことが認められました。



▲ 感謝状を手にする目黒宇一さん

菅家一徳さんに田島税務署長感謝状

6月30日、浅石正田島税務署長より、菅家一徳さん(只見)に署長感謝状が贈られました。贈呈式は、菅家さんの自宅で行われ、浅石正署長が直接感謝状を手渡しました。

菅家さんは、福島県納税貯蓄組合連合会の副会長並びに南会津地区納税貯蓄組合連合会の会長を平成13年6月から平成21年6月までの4期8年間、在職され、多年にわたり申告納税制度の推進と納税意識の高揚に努められ、税務行政の円滑な運営に多大な貢献をされたことが認められました。



▲ 感謝状を手にする菅家一徳さん

農業委員の交代

会津みなみ農業協同組合選出

退任

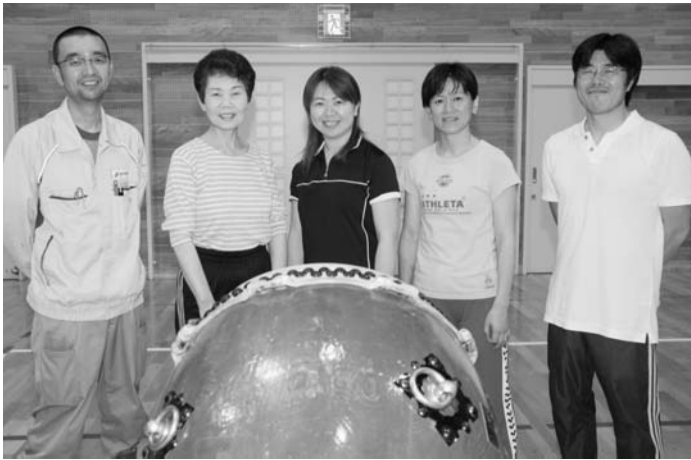
刈屋晃吉さん(布沢)

新任

目黒義行さん(熊倉)

「もっと身近な天領只見仙嶽太鼓を目指して!!」

●天領只見仙嶽太鼓保存会●



平成7年の福島国体記念事業の一環で「天領只見仙嶽太鼓」が発足してから15年経過し、現在は雪祭りや文化協会の芸能発表会などでの演奏をメインとして活動をしています。

発足当時からの演奏曲以外にも、我々メンバーが只見町の原風景をイメージしながら作曲したオリジナル曲「仙樂」もありもっといいものにしようと磨きをかけているところです。

皆さんの中には運動不足を感じていたり体重が気になっていませんか？我々と共にご自身の体と「仙樂」の磨き（リフレッシュ&シェイプアップ）をかけてみませんか。実際、我々の太鼓に入って「二

の腕が細くなった!」「体重が減った!」という実績があります。毎週火曜日と金曜日、午後7時～9時に只見中学校で練習をしています。一度、見学又は体験にいらしてみてください!

話しは少し変わりますが今年は只見町町制施行50周年という大切な節目でもあります。この50周年に我々の太鼓で何かできることはないかとメンバー内で相談したところ、「もっと町民みんなの身近な太鼓にしよう!我々の太鼓で町民みんなをもっと元気にしよう!」となりました。

具体的には、各地区や学校又は会社その他団体のイベントに皆さんにもっと近い場所で我々の太鼓演奏で協力できればと思っています。又、他の音楽関係（バンドや吹奏楽、踊りなど）とのコラボレーションも考えたいと思っています。

「にしゃだぢの太鼓で思わず踊っちゃった!」といわれる様、がんばっていきます。よろしくお祈りします。

問い合わせ先は「小久保 勉(つとむ) 電話 0241-82-3180」までお願いします。



あいた つよし
会田 健志くん(大倉)



つのだ あいり
角田 愛莉さん(大倉)



くりき けいと
栗城 湊人くん(亀岡)



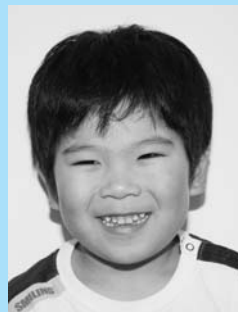
ささかわ
笹川 ひかりさん(只見)



5月27日
三歳児健診



さんべ このか
三瓶 心乃花さん(大倉)



やまだ そうた
山田 颯太くん(只見)



やぎ なぎさ
八木 渚彩さん(只見)



はが まなほ
芳賀 愛歩さん(只見)



めぐる げんき
目黒 元基くん(只見)